

えがおの顔

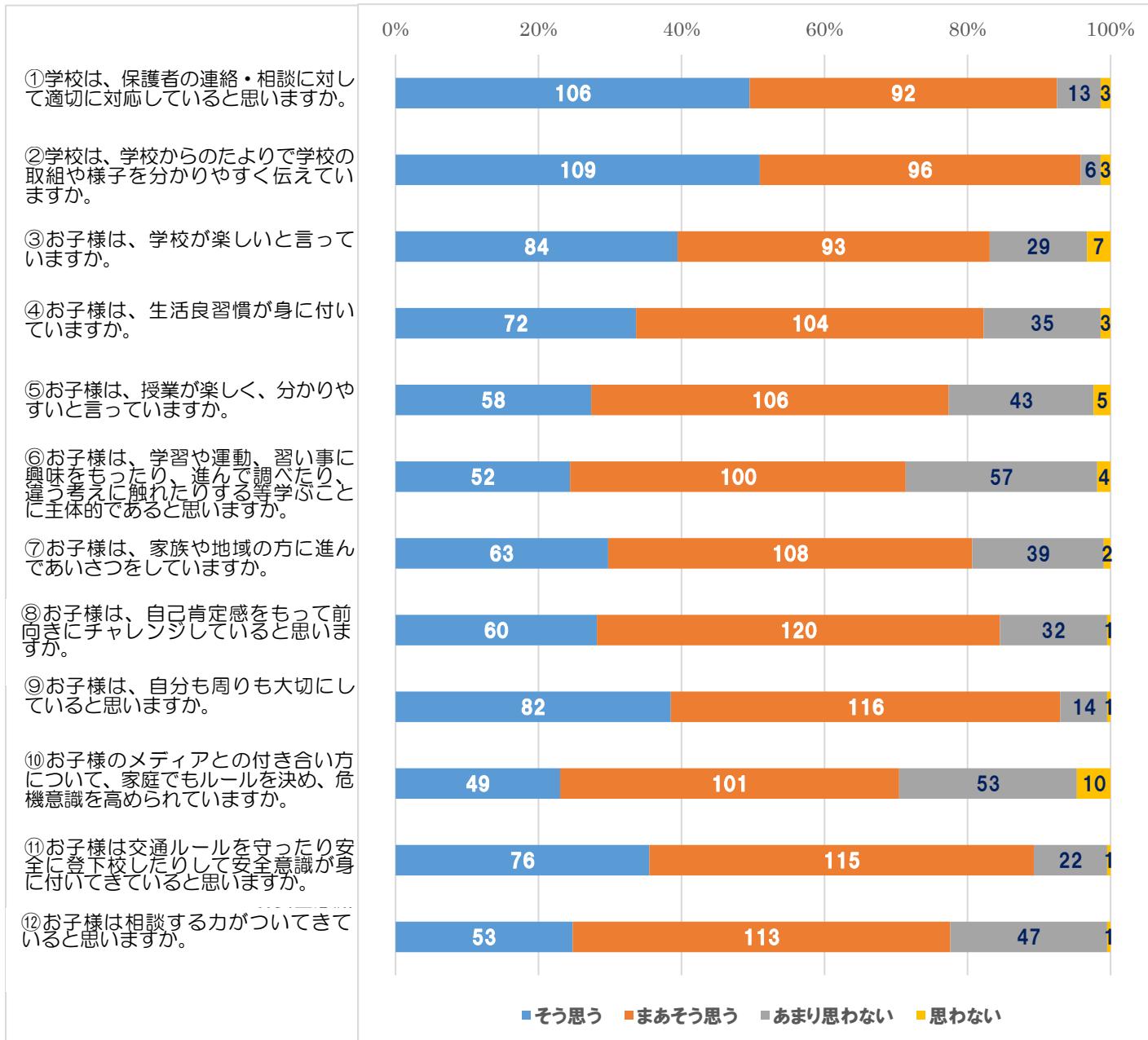


2024年度

学校だより
あやがわちょうりつしょうわしょうがっこう
綾川町立昭和小学校 第9号
さっかしほがつとおかはっこう
作花志保 1月10日発行

新年あけましておめでとうございます。本年もどうかよろしくお願ひいたします。

昨年は、保護者アンケートへの御協力ありがとうございました。下記のような結果になりました。



昨年度と若干質問の仕方を変えた項目もありますが、今年度は昨年度と比較して「②学校は取組や様子を分
かりやすく伝えている」「④お子さんは生活良習慣がついている」「⑦お子さんは進んでいきたいさつをしている」「⑧お
子さんは自己肯定感をもって前向きにチャレンジしている」「⑨お子さんは自分も周りも大切にしている」「⑩家庭
でメディアとの付き合い方のルールを決めている」「⑫お子さんは相談する力がついている」という項目で、「そ
う思う」という回答や、肯定的な回答の割合が増加しました。保護者の皆様が、学校の取組をよく分かっていただい
て、子ども達を励ましたり、応援したりしてくださっているおかげです。本当にありがとうございました。
振り返ってみれば、コロナ禍での子ども達の状況は、身近な人とスキンシップができない。周りの人の表情がマ

スクで分からない。元気よくあいさつをしたり、歌ったりすることもできない。といったものでした。心も身体も成長真っ最中の子ども達にとって、大変過酷な状況だったのだとしみじみ思います。改めて、友達や先生と気持ちを通わせ、様々な活動ができる有難さを感じています。

自由記述いただいた内容についても、よく吟味して、これからのお教育活動の参考にしてまいります。涙が出そうになるくらい励まされたコメントもたくさんいただきました。教職員一同、力を合わせて、子ども達が「明日も学校に行きたい」と思えるような学校づくりを進めてまいります。

本年もどうかよろしくお願ひいたします。

いのちを輝かせて生きる年に

始業式では、昨年亡くなられた谷川俊太郎さんの詩を朗読して、一人一人がいのちを輝かせて生き、周りの人とともに幸せに生きていける年にしましょうと話しました。下記に記します。

生きる

谷川俊太郎

生きているということ

いま生きているということ

それはのどがかわくということ

木もれ日がまぶしいということ

ふっとあるメロディを思い出すということ

くしゃみをすること

あなたと手をつなぐこと

生きているということ

いま生きているということ

それはミニスカート

それはプラネタリウム

それはヨハン・シュトラウス

それはピカソ

それはアルプス

すべての美しいものに出会うこと

そして

かくされた悪を注意深くこばむこと

生きているということ

いま生きているということ

泣けるということ

笑えるということ

怒れるということ

自由ということ



子ども達には、自分の気持ちを大切にし、それを言葉にして周りの人に伝えたり、周りの人が一生懸命に言葉にして表現した気持ちや考え方を理解したりすることを通じて、自分も周りも大切にし合う人間関係を構築し、自由で平和な持続可能な社会をつくっていって欲しい。全教科を通じて、そんな力を身に付けさせたいと考えています。